

介護職員等処遇改善加算に係る 職場環境等要件の取組について

グループホームてんじゅ

当事業所では、介護職員等処遇改善加算（Ⅱ）を算定し、職員が安心して働き続け、より良い介護を提供できる職場づくりを進めています。職場環境等要件に基づく主な取組は以下のとおりです。

1 入職促進に向けた取組	・施設の理念・支援方針を明確にし、職員へ共有 ・資格や経験、年齢等にかかわらず幅広い人材を受け入れる採用・育成 ・中学生の職場体験、地域行事への参加などを通じた介護の魅力発信
2 資質の向上・キャリアアップに向けた支援	・初任者研修、実務者研修、介護基礎研修等の受講・資格取得を支援 ・外国人職員の日本語学習や JLPT 受験を支援 ・定期的な研修、面談を通じて個々の目標や成長を支援
3 両立支援・多様な働き方の推進	・育児・介護等の事情に応じ、勤務時間や勤務日の調整に配慮 ・職員の希望や生活状況を踏まえた勤務体制づくり ・相談しやすい職場環境づくりと、必要時の個別対応
4 腰痛を含む心身の健康管理	・健康診断等による健康管理と、体調に配慮した勤務調整 ・定期的な面談等により、心身の状態や働き方について相談できる機会を確保 ・介護負担の軽減や安全な介助方法の共有に取り組む
5 生産性向上（業務改善・働く環境改善）のための取組	・見守り機器「見守り eye」等の活用により、安全確保と職員負担の軽減を推進 ・各委員会・職員ミーティングを月 1 回実施し、課題共有と業務改善を継続 ・記録や業務手順の見直し、情報共有の効率化を進める
6 やりがい・働きがいの醸成	・地域行事、シルバーサロン、文化交流会等への参加を通じ、地域とのつながりを実感できる機会を設ける ・外国人職員を含む多様な職員が、それぞれの強みを生かして活躍できる環境づくり ・職員間でケアの工夫や成果を共有し、チームでより良い支援につなげる

■ 公表について

本内容は、介護職員等処遇改善加算における「見える化要件」に基づき、当事業所が実施している職場環境改善の取組を公表するものです。

令和 8 年度 グループホームてんじゅ